

第5章 形（柔の形）

【正誤式】（○か×で回答）

1. 柔の形は、講道館で制定された柔道の形である。
2. 柔の形は、主に柔術の技術を柔道用に体系化したものである。
3. 柔の形は、関節技だけで構成されている。
4. 柔の形は、投技を含む。
5. 柔の形は、護身技術の習得も目的としている。
6. 柔の形の取は、受の動きに応じて防御する。
7. 柔の形は、攻撃防御の練習として用いられる。
8. 柔の形の制定時期は、講道館創設初期である。
9. 柔の形は、抑え込み技を中心に構成されている。
10. 柔の形は、寝技が含まれることもある。
11. 柔の形で、取は受の攻撃に合わせて力で抵抗する。
12. 柔の形は、表演用の形としてのみ行われる。
13. 柔の形の技は、実戦的な応用にも役立つ。
14. 柔の形では、受と取の連携が重要である。
15. 柔の形で受が攻撃する際、取は柔軟に対応する。
16. 柔の形は、関節技を正確に行うことが重視される。
17. 柔の形は、受を痛めないように行う。
18. 柔の形の動作中、取の姿勢を崩さないことが重要である。
19. 柔の形は、受が立った状態からのみ行われる。
20. 柔の形は、柔道の基本動作を応用している。
21. 柔の形は、投の形と同様に乱取の形としても位置づけられる。
22. 柔の形では、受の体を反らせる動作がある。
23. 柔の形の練習は、制御力やタイミングの向上に役立つ。
24. 柔の形の習得は、柔道全体の技術理解に寄与する。
25. 柔の形は、どんな服装でも行うことができる。
26. 柔の形は、道場以外で行うことは難しい。
27. 柔の形は、年を取った場合にはやらない方が安全である。
28. 柔の形の技は、護身術としても応用可能である。
29. 柔の形の習得には、受と取の協力が不可欠である。

【正誤式:解答】

1. ○
2. ○
3. ×
4. ○
5. ○
6. ○
7. ○
8. ○
9. ×
10. ×
11. ×
12. ×
13. ○
14. ○
15. ○
16. ○
17. ○
18. ○
19. ○
20. ○
21. ×
22. ○
23. ○
24. ○
25. ○
26. ×
27. ×
28. ○
29. ○

【穴埋め式】

1. 柔の形は、()の技術を柔道用に体系化したものである。
A. 空手 B. 柔術 C. 剣道
2. 柔の形は、攻撃防御の練習を()行う。
A. ゆっくり B. 素早く C. 適当に
3. 柔の形には、()も含まれる。
A. 投技 B. 受身 C. 呼吸法
4. 柔の形で取は、受の動きに()対応する。
A. 力任せに B. 柔軟に C. 無視して
5. 柔の形で受が攻撃する際、取は()する。
A. 柔軟に対応 B. 力で制圧 C. 見ているだけ
6. 柔の形の習得は、()に寄与する。
A. 体の円満な発達 B. 筋力の増強 C. 精神力の強化
7. 柔の形で受と取の()が重要である。
A. 連携 B. 見栄 C. 速さ
8. 柔の形は、()を養うことができる。
A. 優越感の向上 B. 攻撃性 C. 美的な情操
9. 柔の形の動作中、取は()を崩さないよう注意する。
A. 姿勢 B. 気持ち C. 服装
10. 柔の形の習得は、()の理解に役立つ。
A. 柔道全体の技術 B. 武道全般 C. スポーツ
11. 柔の形の取は、受の()に応じて力を加減する。
A. 動き B. 技名 C. 呼吸
12. 柔の形は、()も含まれることがある。
A. 寝技 B. 受身 C. 投技
13. 柔の形は、()の習得にも役立つ。
A. 護身 B. 表演 C. 受身
14. 柔の形は、()を高めることができる。
A. 体の柔軟性 B. 神秘的な力 C. 技の速さ
15. 柔の形は、()技術が重視される。
A. 伸筋を働かせる B. 打撃 C. 呼吸を止める
16. 柔の形は、力強く、表現的、()に組み立てられている。
A. 体育的 B. 懐疑的 C. 攻撃的
17. 柔の形は、攻撃防御の練習を緩やかな動作で行い、()を正確に学べる。
A. 理合い B. 物理 C. 心理

【穴埋め式:解答】

1. B
2. A
3. A
4. B
5. A
6. A
7. A
8. C
9. A
10. A
11. A
12. A
13. A
14. A
15. A
16. A
17. A